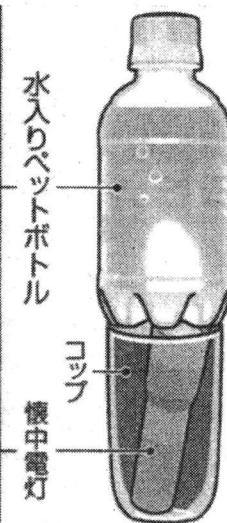
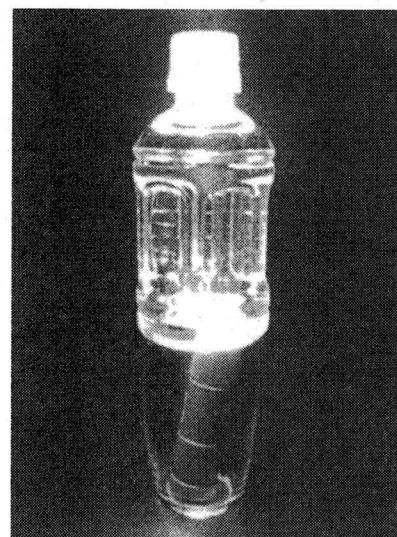


高齢者と災害

【自宅快適避難グッズ例】



最近の災害による犠牲者のうち高齢者の占める割合

	死者・行方不明者(A)	うち高齢者(B)	B/A
平成16年 新潟・福島豪雨	16	13	81.3%
平成16年 福井豪雨	5	4	80.0%
平成16年 新潟県中越地震	68	45	66.2%
平成17年 台風14号	29	20	69.0%
平成18年 豪雪	152	99	65.1%
平成19年 新潟県中越沖地震	14	11	78.6%

いざ災害となると、慌ててしまうのと、体が早くに動かないこともあります。日頃の心掛けが大切ではと思います。土砂災害などは、気象庁の情報を元に早い行動をと思います。

今、NHKの朝ドラの「おかえりモネ」を放送していますが、地元の情報や昔からの言い伝えなども心に止めながら、遠くにいる家族や、地域の方々の安心の為にも、自分の生命を大切に、他の人の命も大切にと願うばかりです。

前号は、大阪ガスの「考える防災教室」の日。本主婦連携員研修からの投稿でしたが、今号は、高齢者に特化しての「防災」を考えていきたいと思います。

9月は敬老の日がありましたが、65歳以上の方は、全国で3640万人で、前年より22万人増です。総人口の29.1%に当たり過去最高最多を更新しました。もちろん世

界201カ国中第一位で占める割合が別表です。

表を見る限りは、50%以上が高齢者です。同じ立場の者として他人事で

・1%おられ、社会にあつても大きな役割を占め、その重要度も大きく

なっております。高齢者が自立し元気で生活できること

ることは、うれしいことですが災害時の在り方

・公助の助けがありますが

・立場の者として他人事でなく、災害時に関する知識を持たなくてはと考え

ます。そこで、自助・共助・

・立場の者として他人事でなく、災害時に関する知識を持たなくてはと考え

ます。そこで、自助・共助・

・立場の者として他人事でなく、災害時に関する知識を持たなくてはと考え

犠牲者の65～80%占める 備えておきたい防災グッズ